



平成29年11月1日

11
月号

桜の聖母学院小学校

『人間の分際』

副校長：武藤 浩之

○先月13日(金)のことです。この日は休校でした。『第46回 北海道・東北地区私立小学校教員研修会』が行なわれたからです。会場は郡山ザベリオ学園小学校。本校と同じカトリック校です。岩手、宮城、福島の三県から100名を超える教員が集まり、各教科の指導のあり方を中心に学び合いました。全体テーマは『私学ならではの小学校教育』ですが、カトリック校ならではの…とした方がよいかもしれません。そういう意識で、会場校なり、そこで学ぶ子ども達なりを親て参りました。○本号の巻頭言に関するに、話題を変えます。とはいうものの、カトリック校という点において前記と多少のつながりがあります。聖心女子学院です。幼稚園から大学まで有するその学院で学んだ作家に曾野綾子氏があります。読書の秋、というわけではありませんが、最近、氏の著書を読みました。今回の標題とした『人間の分際』です。そこに次のような一節がありました。

考えてみると人間世界は大体よさも悪さも半分半分だ。私は作家としてそれを伝え、一人の人間としては、その曖昧さをいとおしむことにして来た。半分の悪や半分の狡さを残すことを少しも非難する気はなかった。なぜなら、自分が半分狡いと認めている人は、必ず半分の狡くない部分を残している。半分悪いと自覚している人は、必ず半分の輝いた部分を持っている。自分は全部いいという人は、多分全部嘘なのである。

○半分の悪や狡さ。でも、もう半分は輝いた部分。登山合宿訓練で4年生が考えた弱い心、強い心もまた然りです。そういう自己を直視する。自己と向き合う。カトリック校ならではの学びです。

共に歩む～聖母小・聖母中の教員による合同研修会～ 研修担当：後藤 由紀子 (1年1組 担任)

○10月14日(土)、桜の聖母学院中学校を会場として、今年度「第2回小中連携合同研修会」を行ないました。この研修の目的は、児童が中学校進学をスムーズに行なえるように、「授業参観」と「情報交換(分科会)」を通して互いの学校の様子を知り、指導に生かしていくことにあります。

○研修会当日は「和装礼法」の授業も行なわれていました。生徒たちは「着付けを学ぶ」ということだけでなく、女性として身につけておくべき礼法や所作についても学んでいました。こうした中学校での取り組みにつなげるためにも、小学校において「ルール」「モラル」「マナー」をしっかりと身につけさせていかなければならないと、改めて感じました。

○午後の分科会では、小中相互の課題や解決の手立てについて、熱い討議が交わされました。今後も、両部門共に「ミッションステートメント」に基づく教育を行ない、更なる教育力向上を目指し、研修を積み重ねながら歩んで参ります。



～中学3年生 数学の授業(幾何)：小学校教員が参観～

ベルマーク委員会

～第2回 ベルマーク作業～ 学校側担当：定方
《日時》 11月18日(土) 10:00～11:30
《場所》 図書室、多目的室
・前回の当番で欠席された場合、今回または3回目の作業に参加して下さい。
・今回は、インクカートリッジ(エプソン、キャノン、ブラザー)の仕分け作業も行ないます。ご家庭に使用済のものがありましたら、お子さんに持たせて下さい。(学校側担当：定方)

あかしや祭のお誘い

～桜の聖母短期大学～

◇次の日時に、第51回『あかしや祭』が行なわれます。ぜひ足をお運び下さい。
・11月3日(金)一般公開 9:30～14:00
◇短大同窓会が第12回『チャリティバザー』を開催します。
・時間…10:30～13:00
・場所…リアンホール1F(Rm.165, 166)

生活指導部

◇11月から最終下校時刻が16:00(15:50に下校の放送)になります。水曜日と土曜日の下校時刻は変わりません。
◇気温の低下に伴う着用物については次のようにお願いします。
・マフラー、手袋…華美ではないもの。
・防寒靴……………踵の高い靴やロングブーツではなく、通学に適したシンプルで機能的なもの。

転出児童

◇10月29日をもって3年1組のさんが転出しました。山梨県甲斐市の小学校です。
◇ さん、お元気で。

《お知らせ》 《お願い》

環境委員会

～第2回 資源回収～

《日時》 11月18日(土) 7:40～9:00
《場所》 児童玄関前
・登園、登校の時間帯と重なります。自家用車で搬入される場合はご注意下さい。(学校側担当：湯川)

私学振興大会

～聖母小児童による合唱・合奏～

◇私学振興大会では、毎年、アトラクションが組まれています。今年は本校児童がステージに立ちます。全校児童による合唱、そして5、6年生の鼓笛演奏です。日時と場所は下の通りです。
《日時》 11月14日(火) 13:00～13:25
《場所》 福島県文化センター大ホール
◇大会に「出席」とされた方に、本日、入場整理券を配付しました。当日、忘れずにお持ち下さい。

ミニコラムNo.34 『学院祭』いま、むかし

5年1組 担任：高橋 詩帆

○10月1日、日曜日。平成29年度の学院祭が幕を開けました。天候に恵まれ、過ごしやすい気温の中、子どもたちの明るい声が響き、多くのお客様が来校されました。
○今回の学院祭を通して、子ども達の心のこもった作品を目にしなが、私はふと、自身の小学校時代を思い出しました。食堂でカレーやきつねうどん、お茶とクッキーのセットなどを販売していた頃のことです。
○当時は、児童が頼まれたものをお盆にのせて、食堂になった家庭科室に運んでいました。軽食の係だった私は、多くのお客様の間を縫って食堂へと急ぎました。お客様のもとに早く届けたいという思いと、うどんのつゆをこぼさないようにという思いを抱きつつ、仕事をしたことを今でも鮮明に覚えています。
○教員としての立場で迎えた今回の学院祭。私はゲームコーナーの担当でした。小さい子どもに優しく関わり、また、お世話をするなど、係の児童一人ひとりが、自分の仕事に精一杯取り組む姿に感動しました。そして、聖母の子ども達が持っている「おもてなし」の心は、いまもむかしも全く変わりがないと感じました。



姉の作品の前で～本園に在園時の私～